

公益社団法人 地盤工学会 調査・研究部  
平成 27 年度第 1 回調査・研究部全体会議 通算第 1 回調査・研究部会  
議事録

日時	平成 27 年 8 月 3 日 (月) 14:00~17:00			場所	文京区民会議室	
部長	中田 幸男 (山口大学)	○	★理事	山下 聡 (北見工業大学)	○	
幹事長	中澤 博志 (防災科研)	○	副幹事長	松下 英次 (長野高専)	○	
前部長	杉井 俊夫 (中部大学)	○	前副幹事長	古本 吉倫 (長野高専)	○	
研究統括委員会			幹事	ハザリカ ヘマンタ (九州大学)	×	
ワ幹事	三好 俊康 (五洋建設)	×	部員	永尾 浩一 (佐藤工業)	○	
部員	兵頭 順一 (東電設計)	○	★部員	三上 武子 (前田建設工業)	○	
前部員	渡邊 諭 (鉄道総研)	×				
行事委員会			幹事	平川 大貴 (中大)	○	
ワ幹事	伊藤 和也 (東京都市大)	○	部員	川端 伸一郎 (北海道科学大学)	○	
部員	小林 一三 (鹿島建設)	○	★部員	小松 満 (岡山大学)	○	
★部員	今 広人 (ジャパンパイル)	○	部員	下山 真人 (大林組)	×	
前部員	佐野 大作 (戸田建設)	×	前ワ幹事	稲川 雄宣 (大林組)	×	
前ワ幹事	坂梨 利男 (鹿島建設)	×	前ワ幹事	重村 智 (日本大学)	○	
学術情報委員会			幹事	廣岡 明彦 (九州工業大学)	×	
ワ幹事	井上 波彦 (国総研)	×	部員	金田 一広 (竹中工務店)	×	
部員	鈴木 亮彦 (不動産トラ)	○	前部員	根岸 昌範 (大成建設)	×	

配付資料

資料番号	資料
資料-27-1.1	平成 27 年度 調査・研究部会および常設委員会構成案
資料-27-1.2	調査・研究部 平成 27 年度予算
資料-27-1.3	調査・研究部年間スケジュール
資料-27-1.4	エネルギーに基づく液状化予測手法に関する研究委員会構成案
資料-27-1.5	社会実装に向けた新しい地盤環境管理と基準に関する研究委員会構成案
資料-27-1.6	土壌中の放射性セシウムの挙動に関するレビュー作成検討委員会 委託研究申込書および委員会構成案
資料-27-1.7	第 29 回環境工学連合講演会運営委員の推薦依頼
資料-27-1.8	岩の力学連合会連合会賞選考委員の推薦依頼
資料-27-1.9	断層問題に関する理工学合同委員会からの理事会配布資料
資料-27-1.10	平成 27 年度 調査・研究部研究委員会予算の廃止について
資料-27-1.11	委員会活動支援の仮運用
資料-27-1.12	各研究委員会からの回答
資料-27-1.13	全国電子地盤図の拡張と運用に関する研究委員会からの依頼
資料-27-1.14	第 53 回地盤工学研究発表会 (四国大会) 四国支部からの依頼
資料-27-1.15	地盤工学研究発表会に関する各支部への事前依頼事項
資料-27-1.16	第 51 回地盤工学研究発表会実行委員会構成案
資料-27-1.17	第 11 回地盤環境シンポジウム開催報告
資料-27-1.18	地盤工学会誌の電子図書室データ作成についてお願い
資料-27-1.19	学会活動の活性化について
資料-27-1.20	「東日本大震災合同調査報告 (共通編、地盤編 1、地盤編 2)」の出版状況
資料-27-1.21	未収金リスト
別添資料-1	調査・研究部規定類

## I. 報告事項

### 【全体関係】

1. 調査・研究部会、常設委員会構成の確認 (資料-27-1.1, p.1)  
別紙資料が確認された。
2. 調査・研究部規定類および予算 (資料-27-1.2, p.2) (別添資料)  
別紙資料が確認された。
3. 調査・研究部年間スケジュール (資料-27-1.3, p.3)  
別紙資料が確認された。

### 【研究統括委員会】

4. 委員会構成案
  - ・研究委員会
    - 「エネルギーに基づく液状化予測手法に関する研究委員会」 (資料-27-1.4, p.4)
    - 「社会実装に向けた新しい地盤環境管理と基準に関する研究委員会」 (資料-27-1.5, p.5)
  - ・受託研究委員会
    - 「土壌中の放射性セシウムの挙動に関するレビュー作成検討委員会」 (資料-27-1.6, pp.6～9)

(株)エックス都市研究所からの委託研究（「土壌中の放射性セシウムの挙動に関するレビュー作成検討業務」、委託金約300万円、来年3月末まで）  
上記の報告があった。
5. 委員の交代
  - 「横浜環状北線地盤変動監視委員会」  
吉田正 委員（国立研究開発法人土木研究所技術推進本部部長）→山元弘氏  
理由：異動に伴う交代  
上記の報告があった。
6. 第29回環境工学連合講演会運営委員の推薦 (資料-27-1.7, p.10)  
「地盤環境企画委員会」に推薦依頼 →候補：肴倉宏史委員（国立環境研究所）  
上記の報告があった。
7. 岩の力学連合会連合会賞選考委員の推薦 (資料-27-1.8, p.11)  
「岩盤工学企画委員会」に推薦依頼 →人選中（8月25日締切）  
上記の報告があった。
8. 委員会旅費の特別措置
  - ・東日本大震災合同調査報告地盤編1の最終打合せ（日下部委員長、京谷幹事長、村上章同書主査）  
調査研究部会費からの旅費支出。日下部委員長（8000円）、京谷幹事長（約24000円）
  - ・断層問題に関する理工学合同委員会 (資料-27-1.9, pp.12～20)  
理事会において、とりあえず10万円の拠出を決定。  
上記の報告があった。
9. 新設研究委員会設立の停止および研究委員会年間予算0について
  - ・「平成27年度の調査・研究部 研究委員会予算の廃止について」 (資料-27-1.10, p.21)
  - ・委員会（研究委員会、研究企画委員会）活動支援の仮運用 (資料-27-1.11, p.22) (資料-27-1.12, pp.23～26)

上記の報告があった。

### 【行事委員会】

10. 地盤工学研究発表会の開催について (資料-27-1.14, p.33)  
開催場所と日程の決定への方針（四国支部（香川大学）から方針について問合せ）  
継続審議とした。
11. 第50回地盤工学研究発表会（札幌大会）「展望」講師依頼状送付  
（9月2日（水）ロイトン札幌、司会 中田調査研究部長）  
展望①14:20～15:10（50分）  
土木研究所寒地土木研究所所長 池田憲二様  
展望②15:20～16:10（50分）

産業技術総合研究所理事 佃栄吉様（地質分野研究統括地質調査総合センター代表）

上記の報告があった。

- 1 2. 第 51 回地盤工学研究発表会（岡山大）実行委員会構成案 **（資料-27-1.16, pp.36～37）**  
原案通り承認された。
- 1 3. 第 11 回地盤環境シンポジウム開催報告 **（資料-27-1.17, p.38）**  
上記の報告があった。

#### 【学術情報委員会】

- 1 4. 60 周年記念 DVD 完売  
上記の報告があった。
- 1 5. 「東日本大震災シンポジウム論文集（H26.5）」の電子図書室への掲載および CD の継続販売  
・電子図書室掲載後の継続販売を実施。  
・当該シンポ論文集は 5000 円（会員・非会員とも）で販売していたが、現状、CD のみ残り 175 枚在庫有り。  
上記の報告があった。
- 1 6. 公益出版部への電子図書室データ作成のお願い **（資料-27-1.18, p.39）**  
最新の電子図書室を維持することを目的に、学会誌作成時に電子図書データ作成に関し、公益出版部に調査研究部へ協力依頼し了解を得た。本件は、最終的には理事会において方針を決定する。  
上記の報告があった。

## II. 審議事項

#### 【全体関係】

- 1 7. 現状の運営に対する規定類の変更・更新の必要性について  
・新設研究委員会の設立および地盤工学シンポ休止にともなう規定類の更新の必要性  
・組織のスリム化およびこれに向けての課題（常設委員会の廃止等）  
研究統括委員会：来年度以降、本部委員会廃止の議論もある。  
行事委員会：全国大会の段取りには人手が必要、地盤シンポに関しては、再スタートに向けた議論を要する。  
学術情報委員会：電子図書室の管理と図書室の整理がある。  
継続審議とした。
- 1 8. HP の更新について  
「部会の活動を効果的に発信し、魅力を見える化」をテーマとする。  
・更新の流れについて  
・過去の記事の掲載期間・掲載内容  
調査・研究部－研究統括委員会－研究企画委、研究委、受託研究委、震災対応委  
行事委員会－全国大会（第〇回、開催支部、場所）、地盤シンポ（第〇回、場所）  
学術情報委員会－電子図書館（リンク）  
上記の案を元に、HP を更新修正することとした。
- 1 9. 発表会の魅力化施策および会員増にむけた斬新なアイデア募集  
研究発表会における提案、若手会員（学生会員、正会員）向け、学生会員-企業の接点、公務員-民間人の交流、留学生・中高生向け、広報戦略に関する企画等  
継続審議とした。
- 2 0. 学会活動の活性化について **（資料-27-1.19, pp.40～43）**  
事業企画戦略室からの依頼により、別紙資料を作成することとした。

#### 【研究統括委員会】

- 2 1. 全国電子地盤図事業のサーバ管理 **（資料-27-1.13, pp.27～32）**  
全国電子地盤図事業は学会の一事業であるが、調査研究部の一研究委員会である「全国電子地盤図研究委員会」がサーバ管理をしてきた。今後、データ更新・管理について、研究委員会へ予算措置がないことや新設委員会設立がないことから、一研究委員会が維持・管理していくことが困難になると想定される。本事業に関する方針については、研究統括委員会で検討する。  
上記の報告があった。

## 【行事委員会】

- 2 2. 地盤工学会各支部への事前依頼事項 (資料-27-1.15, pp.34～35)  
継続審議とした。
- 2 3. 地盤工学シンポジウムの今後について  
今年度、長らく続いた地盤工学シンポジウムが休止になった。今までの検討履歴としては、  
・環境地盤工学シンポジウムとの隔年開催案  
・査読付き論文化  
・これまで通りのテーマ設定等々  
今後について、9月までに検討結果を総務部に報告する。  
上記の報告があった。
- 2 4. 第 51 回地盤工学研究発表会（岡山大会）実行委員会委員長の交代  
尾藤勇 委員長（国土交通省中国地方整備局局长）→丸山隆英氏  
理由：異動に伴う交代  
原案通り承認された。

## 【学術情報委員会】

- 2 5. JGS 会館 1F 図書室の整理について  
寄贈雑誌、寄贈本の保管・廃棄の選定方針の策定を今年度中に行う必要がある。実際の廃棄作業・仕分で人手がいる場合には、在京部員に協力を仰ぐ等の対応が必要。  
上記の報告があった。
- 2 6. 電子図書室 検索システム（Namazu）の不具合  
現在、無料のシステムを使用しているが、検索機能に問題がある。これを認識しながら、少なくとも一昨年から放置された状態にあるため早急な対応が必要である。一方、電子図書室の運営自体、資金の目途が立たないため、学会からのお膳立てや利用率の改善等がないとシステムの入替は現状で困難である。キャルステーションにヒヤリングし、改善策を早急に見出す必要がある。  
上記の報告があった。

## III. その他

- 2 7. 「東日本大震災合同調査報告（共通編、地盤編 1、地盤編 2）」の出版状況 (資料-27-1.20, p.44)  
別紙資料の報告があった。
- 2 8. 未収金の処理 (資料-26-1.21, p.45)  
別紙資料について、雑損処理することが承認された。
- 2 9. 理事会（平成27年10月6日（火））開催への審議事項・報告事項  
[予備審議事項]  
[審議事項]  
[報告事項]
- 3 0. 総務部会（平成 27 年 月 日（ ）開催予定）への提案事項
- 3 1. 次回以降の部会・運営会議開催日  
・27年度第2回調査・研究部会 :平成27年 月 日（ ） 時～  
・27年度第3回調査・研究部会 :平成27年 月 日（ ） 時～

## ★ 平成 27 年度 理事会 開催日程（予定含む）

- ① 4月22日（水） ※書面審議
- ② 5月15日（金）
- ★ 6月11日（木） 総会／理事会
- ③ 6月18日（木） ※書面審議
- ④ 7月28日（火）
- ⑤ 10月 6日（火）
- ⑥ 10月21日（水） ※書面審議
- ⑦ 11月24日（火）
- ⑧ 12月22日（火） ※書面審議

- ⑨ 1月26日(火)
- ⑩ 2月24日(水) ※書面審議
- ⑪ 3月15日(火)

- 
- ⑫ 4月20日(水) ※書面審議
  - ⑬ 5月17日(火)
  - ★ 6月9日(木) 総会/理事会